

第4章 健康で明るい暮らしづくり

第1節 医療体制の整備

1 献 血

流山市献血推進協議会が実施するもので、千葉県赤十字血液センターの移動採血車により、市内で献血を行っています。

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実施回数(回)	33	26	24
200ml 献血(人)	145	121	63
400ml 献血(人)	640	665	600
計(人)	785	786	663
採血不適者(人)	219	219	205

2 平日夜間・休日診療

流山市平日夜間・休日診療所において日曜日、祝日及び年末年始（12月30日～1月3日）は内科・小児科が午前9時から午後5時まで、歯科は午前9時から正午まで、また平日夜間は内科・小児科が午後7時～午後9時まで流山市医師会、流山市歯科医師会、流山市薬剤師会の協力により診療を行っています。また、夜間小児救急医療として、平日の午後9時から翌日午前8時まで市内1病院が診療を行っています。

第2次救急については市内3病院が輪番で日曜日、祝日及び年末年始（12月30日～1月3日）が午後6時から翌日午前8時まで、平日が午後7時～午後9時まで診療を行っています。

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
休日診療	開設日数（日） 日曜日、祝祭日	71	71	71
	内科・小児科（人）	2,722	2,635	2,867
	歯科（人）	119	139	142
	計	2,841	2,774	3,009
	調 剤（人）	2,555	2,536	2,741
平日	開設日数（日） 平日夜間（月～土）	294	294	294
	内科・小児科（人）	773	868	823
	調 剤（人）	682	770	696
夜間小児救急医療	開設日数（日） 平日夜間（月～土）	294	294	294
	小児科（人）	1,508	1,439	1,361
休日夜間診療（人）		302	341	424
第二次救急				

第2節 保健指導・予防の充実

1 母子健康手帳等の交付

妊婦及び乳児の適切な保健指導を目的として、保健センター、市民課及び各出張所の窓口で交付しています。

区 分	対 象	交 付 数		
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
母子健康手帳等(冊) (妊婦・乳児一般健康診査票を含む)	妊娠届出者	1,729	1,701	1,808
妊婦一般健康診査受診票(枚)	市外からの	1,661	1,884	1,883
乳児一般健康診査受診票(枚)	転入該当者	652	708	830

2 乳幼児健康診査

(1) 3か月児健康診査

3か月児を対象として、身体面・情緒面の発育、発達の遅れの早期発見、早期指導及び育児支援を目的として、市内医療機関で実施しています。

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数(人)	1,562	1,635	1,619

(2) 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児を対象として、身体面・情緒面の発育、発達の遅れの早期発見、早期指導及び育児支援を目的として、保健センターで毎月2回実施しています。

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数(人)	1,667	1,661	1,690

(3) 3歳児健康診査

3歳3か月児を対象として、身体面・情緒面の発育、発達の遅れの早期発見、早期指導及び育児支援を目的として、保健センターで毎月2回実施しています。

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数(人)	1,565	1,647	1,785

3 幼児グループ指導

1歳6か月児健診の事後フォローとして、母と子のかかわり方を、遊びを通して一緒に体験していきます。

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数(人)	342	323	301

4 結核・感染症の予防

感染症法に基づく40歳以上の市民の結核健診、予防接種法等に基づく乳幼児・児童生徒の予防接種を実施しています。

(1) 結核健康診断

① 胸部レントゲン間接撮影

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 度	平成 26 年
受診者数		8,219	8,486	8,563
受診結果	精検不要	8,071	8,356	8,422
	要精密検査	148	130	141
精密検査結果	肺結核	0	0	0
	その他疾患	89	76	78
	異常なし	46	51	55
	未把握	13	3	8

(2) 予防接種

実施状況

単位：人

区 分			回数	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
Hib 感染症 ※3	初回		3	任意接種として実施 (別掲)	7,279	7,146
	追加		1			
小児の肺炎球菌感染症 ※3	初回		3	任意接種として実施 (別掲)	7,004	7,085
	追加		1			
BCG			1	1,519	1,530	1,749
水痘 ※5			2			3,679
急性灰白髄炎 (生ポリオワクチン) ※2			2	514		
急性灰白髄炎 (不活化ポリオワクチン) ※2	1 期	初回	3	5,851	2,395	1,194
		追加	1	79		
四種混合 ※2 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	1 期	初回	3	1,265	5,322	6,792
		追加	1	0		
三種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風)	1 期	初回	3	4,021	1,685	324
		追加	1	1,641		
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	1 期	初回	2	0	0	0
		追加	1	0	0	0
	2 期 (児童)		1	1,159	962	1,074
MR (麻しん・風しん混合)	1 期		1	1,747	1,748	1,688
	2 期		1	1,517	1,550	1,601
	3 期 (中学 1 年生相当) ※1			1,326		
	4 期 (高校 3 年生相当) ※1			1,028		
麻しん	1 期		1	0	1	1
	2 期		1	0	0	0
	3 期 (中学 1 年生相当) ※1			0		
	4 期 (高校 3 年生相当) ※1			1		
風しん	1 期		1	0	0	0
	2 期		1	1	0	0
	3 期 (中学 1 年生相当) ※1			0		—
	4 期 (高校 3 年生相当) ※1			10		—

日本脳炎 (特例対象者を含む)	1期	初回	2	3,308	4,819	5,252
		追加	1	1,347		
	2期		1	3,035	2,184	2,124
ヒトパピローマウイルス感染症 (子宮頸がん) ※3、※4			3	任意予防接種として実施(別掲)	221	19
合 計				29,369	36,700	39,728
インフルエンザ	65歳以上		1	16,036	16,969	17,946
	60～64歳の特例者		1	24	26	16
合計(インフルエンザ)				16,060	16,995	17,962
高齢者肺炎球菌 ※6			1			4,233
子宮頸がんワクチン (任意接種)	中学1年生～高校1年生の 女子			1,924	定期接種として実施	
ヒブ(任意接種)	生後2か月～5歳未満			6,888		
小児用肺炎球菌 (任意接種)	生後2か月～5歳未満			7,097		
高齢者肺炎球菌 ※6	定期接種対象外で接種 当日満75歳以上の者 (H26.4～9月)		1			121
	定期接種対象外で接種 当日満65歳以上の者 (H26.10月～)					876

※1・・平成20年4月から国の麻しんに関する特定感染症指針に基づき平成24年度までの5年間の時限措置で実施。

※2・・予防接種実施規則改正に伴い、急性灰白髄炎(ポリオ)の予防接種が平成24年9月から生ポリオワクチン(2回)を不活化ポリオワクチン(4回)に切替えて実施。同年11月から三種混合予防接種に不活化ポリオワクチンを含めた四種混合予防接種を開始。

※3・・予防接種法の改正に伴い、Hib感染症、小児の肺炎球菌感染症及びヒトパピローマウイルス感染症を平成25年度4月より定期接種として実施。

※4・・ヒトパピローマウイルス感染症については、平成25年6月14日より積極的勧奨の見合わせとなっている。

※5 予防接種法の改正に伴い、水痘及び高齢者肺炎球菌を平成26年度10月より定期予防接種として実施。

※6 定期接種としての実施に先駆け、平成26年4月より75歳以上の方を対象に、任意接種として実施したが、定期接種化に伴い平成26年10月からは、対象を定期接種対象者を除く65歳以上の方に拡大し実施。

5 成人・老人保健（健康手帳の交付）

健康に関する正しい知識の普及・啓発及び自己の健康に対する意識を高めるために、40歳以上の市民に健診時に健康手帳を交付しています。

単位：冊

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
健康増進課	1,931	1,925	1,944

6 成人健康診査・がん検診

健康増進法等に基づき 40 歳以上（子宮がん検診は 20 歳以上の女性、乳がん検診は 30 歳以上の女性）の市民を対象に疾病の早期発見・早期治療を実施し、市民の健康保持を図っています。

（1）肝炎ウイルス検診

単位：人

区 分		平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		
		節目 検診	節目外 検診	節目 検診	節目外 検診	節目 検診	節目外 検診	
個 別 検 診	C型+B型肝炎ウイルス検査	398	355	408	364	371	262	
	受診者合計	753		772		633		
	判定結果	B陽性者	2		6		3	
		C陽性者	2		0		1	

（2）胃がん検診

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数		6,279	6,189	5,886
受 診 結 果	精検不要	5,825	5,737	5,496
	要精密検査	454	452	390
精密検査結果	胃がん（疑含む）	8	18	12
	その他疾患	382	368	312
	異常なし	31	44	34
	未受診・未把握	33	22	32

（3）子宮がん検診

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
集 団 検 診	受診者数	3,508	3,330	3,219	
	受診結果	精検不要	3,491	3,313	3,196
		要精密検査	17	16	23
		判定困難※2	—	1	0
	精密検査結果	子宮がん	2	1	0
異形成及び その他疾患		10	11	17	

		異常なし	3	2	0
		未受診・未把握	2	2	6
個別 検診	受診者数		4,491(1,076)※1	4,406(919)※1	6,017(2,151)※
	受診結果	精検不要	4,396	4,287	5,827
		要精密検査	95	118	187
		判定困難※2	—	1	3
	精密検査結果	子宮がん	4	5	3
		異形成及び その他疾患	59	67	129
		異常なし	3	13	7
未受診・未把握		29	33	49	
計	受診者数		7,999(1,076)※1	7,736(919)※1	9,236(2,151)※1
	受診結果	精検不要	7,887	7,600	9,023
		要精密検査	112	134	210
		判定困難※2	—	2	3
	精密検査結果	子宮がん	6	6	2
		異形成及びそ の他疾患	69	78	146
		異常なし	6	15	7
未受診・未把握		31	35	55	

※1 受診者の（ ）内の人数は、がん検診推進事業（平成26年度から働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業）として実施した数

※2 平成25年度より、検査方法が変更になったことにより、採取細胞の不足等から判定困難となる場合がある。

(4) 大腸がん検診

単位：人

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度
受診者数		10,187	10,714(1,222)※	11,296(1,432)※
受診結果	精検不要	6,762	7,111	7,534
	要医療機関受診	1,669	1,658	1,738
	要精密検査	1,756	1,945	2,024
精密検査結果	大腸がん	24	25	20
	その他疾患	542	740	619
	異常なし	202	223	199
	未受診・未把握	988	957	1,186

※ 受診者数の（ ）内の人数は、がん検診推進事業として実施した数

(5) 乳がん検診

単位：人

区 分			平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度		
集 団 検 診	受診者数		3,444	3,517	3,985		
	50 歳以上マンモ グラフィ検診	受診結果	精検不要	3,268	3,353	3,805	
			要精密検査	176	164	180	
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含む)	17	9	18	
			その他疾病	84	87	93	
			異常なし	68	61	65	
			未受診・未把握	7	7	4	
個 別 検 診	受診者数		444	382	450		
	視触診	受診結果	精検不要	370	316	388	
			要精密検査	74	66	62	
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含む)	0	0	0	
			その他疾病	37	25	36	
			異常なし	26	24	15	
			未受診・未把握	11	17	11	
	受診者数		1,054	948	1,024		
	40 歳代マンモ グラフィ検診	受診結果	精検不要	988	865	979	
			要精密検査	66	83	45	
		精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含む)	2	1	7
				その他疾病	48	50	17
				異常なし	13	15	15
未受診・未把握				3	17	6	
受診者数		1,285	1,106	1,588			
がん検診推進事 業(乳がん検診マ ンモグラフィ)	受診結果	精検不要	1,177	1,029	1,507		
		要精密検査	108	77	81		
	精密検査結果	精密検査結果	乳がん(疑含む)	6	1	6	
			その他疾患	52	38	59	
			異常なし	35	21	12	
			未受診・未把握	15	17	4	
計	受診者数		6,227	5,953	7,047		
	受診結果		精検不要	5,803	5,563	6,679	
			要精密検査	424	390	368	
	精密検査結果		乳がん(疑含む)	25	11	31	
			その他疾病	221	200	205	
			異常なし	142	121	107	
			未受診・未把握	36	58	25	

(6) 肺がん検診

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
X 線 撮 影	受診者数	8,219	8,486	8,563	
	受診結果	精検不要(有所見含む)	8,071	8,356	8,422
		要精密検査	148	130	141
	精密検査結果	肺がん(疑含む)	8	8	16
		その他疾病	81	68	62
		異常なし	46	51	55
		未受診・未把握	13	3	8
喀 痰 検 査	受診者数	158	166	151	
	受診結果	精検不要	155	163	151
		経過観察	1	2	0
		要精密検査	2	1	0
	精密検査結果	肺がん	1	0	0
		その他疾病	1	1	0
		異常なし	0	0	0
未受診・未把握		0	0	0	

(7) 歯周病検診

単位：人

区 分		平成 24 年度			平成 25 年度			平成 26 年度		
受診者数		一般	妊婦	計	一般	妊婦	計	一般	妊婦	計
			353	353	706	377	327	704	421	362
結 果 内 訳	異常なし	30	19	49	26	44	70	34	14	48
	要指導	17	13	30	14	12	26	17	16	33
	要精検	306	321	627	337	271	608	370	332	702

(8) 訪問歯科推進事業

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実人数(人)		2	2	3
実施回数(回)		7	2	3
延人数(人)	診査	2	2	3
	診療	5	1	2
	事後指導	0	0	0

※ 口腔がん検診 受診者 345 人 ※ 市民公開講座 参加者 115 人

(9) 骨粗しょう症検診

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
受診者数		932	798	952
受診結果	異常なし	642	537	595
	要指導	189	177	212
	要精検	101	84	145

※ 対象者は、40・45・50・55・60・65・70歳の女性。

(10) 充実事業

単位：人

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
同時健診	40歳から74歳の流山市特定健診等 と同時に行う健診	20,147	20,211	20,382
	75歳以上の健康診査等と同時に行 う健診			
	社会保険の特定健診と同時に行う 健診	935	912	918
市 独 自 健 診	40歳から74歳	16	8	8
合 計		21,098	21,131	21,308

※同時健診は、特定健診と同時に行う健診。

市独自健診は、特定健診等に該当しないで申し込みのあった方に行う健診

(11) 健康増進法に基づく健診

単位：人

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
40歳以上の健康保険未加入者	90	81	80

第3節 健康相談・健康教育活動の充実

保健センターや地域での活動等を通して健康相談・健康教育事業の場を広げ、あらゆる機会を活用して知識の啓発普及に努めています。

1 ハローベビー（両親学級）

妊娠5～8か月の妊婦及びパートナーを対象として、妊娠・出産・育児等の講義及び実習を保健センターで行っています。

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度
両親学級	開催回数(回)	36	36	36
	延参加者数(人)	786	726	778

2 育児相談

毎月 乳幼児の育児・歯科・栄養相談を保健センターで実施。

隔月 乳幼児の育児・歯科・栄養相談を公民館等で実施。

区 分	相談者延人数（人）		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
保健センター	733	617	619
公民館等	420	523	566
合 計	1,153	1,140	1,185

3 離乳食教室

離乳開始期の乳児をもつ母親を対象として、離乳前期の栄養についての講義及び離乳食のすすめ方とつくり方の実演を保健センターで毎月、南流山センター・東部公民館で隔月に1回、実施しています。

離乳後期の栄養と口腔衛生指導についても前期と同様に実施しています。

区 分	受講者数（人）		
	平成24年度	平成25年度	平成26年度
前 期	1,066	1,135	1,082
後 期	826	837	793

4 子ども医療扶助

子どもの医療に要する費用を負担する保護者に対し、その費用の全部又は一部を助成しています。助成の対象は、入院は0歳から中学校3年生まで、通院は0歳から小学校6年生（平成26年12月から中学校3年生）までの子どもです。

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総医療費（円）	2,133,435,228	2,318,491,560	2,679,109,665
助成額（円）	396,039,300	412,820,777	519,822,883
該当件数（件）	252,556	255,696	315,717

5 未熟児養育医療扶助

平成24年度まで千葉県の事業でしたが、平成25年度から市の事業になりました。

養育のため指定の病院又は診療所に入院することを必要とする未熟児に対し、その養育に必要な医療の給付を行い、又はこれに代えて養育医療に要する費用の支給を行います。

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総医療費（円）	—	61,668,790	168,329,870
給付額（円）	—	3,411,139	9,339,154
該当件数（件）	—	33	87

6 むし歯予防

区 分	対 象	受講者数（人）		
		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
むし歯予防教室	2 歳児	1,698	1,743	1,831
健康教育	園児	1,219	1,203	1,427
	児童・生徒	213	559	633
	乳幼児	151	306	97
	合 計	1,583	2,068	2,157

7 健康教育

生活習慣病の予防、健康増進など健康に関する一般健康教育を実施し、正しい知識の普及を図っています。また、歯周疾患、骨粗しょう症、病態別、薬についての重点健康教育を実施しています。

区 分	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	実施回数 (回)	受講者数 (人)	実施回数 (回)	受講者数 (人)	実施回数 (回)	受講者数 (人)
一般健康教育	99	13,742	25	2,456	37	2,605
重点健康教育	23	3,317	75	13,335	83	14,324
合 計	122	17,059	100	15,791	120	16,929

8 健康相談

市民を対象として、心身の健康に関する相談を行います。高血圧、脂質異常症、糖尿病、歯周疾患、骨粗しょう症、病態別の重点健康相談と一般健康相談を実施しています。

区 分	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)
一般健康相談	1,402	1,631	928	941	606	606
重点健康相談	93	619	100	520	196	597
合 計	1,495	2,250	1,028	1,461	802	1,203

9 放射線に係る健康相談

市民を対象とした放射線の影響による健康不安を解消するため、国立がん研究センター東病院の協力を得て、放射線専門の医師による個別の健康相談を実施しています。

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実施回数	8回	2回	3回
相談件数(人)	12人	3人	7人

10 健康チェックコーナー

市内公民館等に自動血圧計、精密体重計、身長計、体組成計等を設置しています。

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
設置箇所(箇所)	15	15	15
延参加者数(人)	73,737	82,604	81,149

11 流山ヘルスアップ教室

単位：人

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
新規(24年度より初級型)	136	145	268
継続(24年度より地域型)	183	213	
合 計	319	358	

※平成24年度から事業の目的を見直し実施方法を変更。「地域型」「初級型」で実施。

※平成26年度からは、初級型、地域型等の区分をなくし、自宅に近い会場で受けられるようにしています。

12 特定保健指導

単位：人(初回面接者)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度
動機付け支援	174	152	156
積極的支援	31	31	26
合 計	205	183	182

※平成20年度より、〈高齢者の医療の確保に関する法律〉に基づき保険者による特定健康診査を実施し、厚生労働省令で定めるところによる健康の保持に努める必要がある者に対し、特定保健指導を行う。

第4節 ボランティアなどを活用した マンパワーの確保

健康づくり推進員制度を活用し、医療、福祉とも連携したネットワーク体制の充実に努めています。

健康づくり推進員活動

保健予防事業に対する市民との連絡、事業への協力等の活動を市長から委嘱を受けた方が実施しています。

単位：人

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
研修・会議	637	603	540
ブロック活動	88	253	311
合 計	725	856	851

第5節 在宅ケアの充実

在宅ケアシステムの確立のため、保健、医療、福祉の連携の強化により、事業の充実を図っています。

訪問指導

相談や指導が必要な時、家庭訪問を実施しています。

単位：人

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
成人・老人	163	141	76
母子	2,838	2,596	2,551
その他	0	0	0
合 計	3,000	2,737	2,627

※ 母子の区分には、助産師による妊産婦（延 400 人）・新生児（延 403 人）訪問を含み、平成 17 年度からは、育児支援家庭訪問事業（平成 26 年度延 7 件）20 年度からは、こんにちは赤ちゃん訪問事業（平成 26 年度延 1,265 人）を含む。その他は 40 歳未満の対象者。